

大阪府立芥川高等学校 令和7年度第3回学校運営協議会 議事録

校名	府立芥川高等学校
(准)校長名	神 絵里香

開催日時	令和8年2月19日(木)
開催場所	府立芥川高等学校 校長室
出席者(委員)	関根会長、前田委員、平井委員、吉田委員(安永委員 濱崎委員 欠席)
出席者(学校)	校長 神、教頭 出口、事務長 関戸、首席 渡邊、首席 前田、進路指導主事 片山、書記 藤澤、中島
協議資料	・令和7年度第3回学校運営協議会次第・令和7年度学校経営計画及び学校評価(案)・44期生入試結果・令和8年度教科書用図書の採択について・令和7年度生徒による授業アンケートについて・令和7年度学校教育自己診断調査結果・令和8年度学校経営計画及び学校評価
備考	

議題等(次第順)

- 学校の様子について
- 令和7年度学校経営計画にもとづく取り組みの学校による自己評価
- 本校生の進路状況
- 令和8年度使用教科書採択について
- 令和7年度授業アンケート報告
- 令和7年度学校教育自己診断報告
- 令和8年度学校経営計画案について
- 保護者の意見書について ○その他

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- 校長より挨拶  
来年度、学級が1クラス減の予定。高槻市内の生徒数が減っていく現状。よりより意見を頂戴したい。
- 学校の様子について
  - ・新調した校旗(グラウンド掲揚用)を披露。1期生のころのアルバムを確認して、色味を再現した。
  - ・Instagramによる広報活動報告(部活動の実績報告がメイン)
  - ・12月以降の行事報告(京都外大からの出前講座、高槻九中との交流、部活動部員有志100人が参加したペンキ塗り、高槻の障がい者団体との交流を行ったふれあい冬祭り、芸術鑑賞『ハンナの力バン』、1・2年生球技大会、先輩の話を聞く、卒業式)
- 令和7年度学校経営計画にもとづく取り組みの学校による自己評価
  - ・進路指導に満足
  - ・授業への満足度について生徒は良かったが、保護者の満足度が生徒に比べ低かった。学校の取り組みが保護者に伝わる工夫を考えていきたい。⇒年々授業満足度が高まっている要因としては、体験型授業などが増えてきていることもあるのではないかな。
  - ・授業への満足度 70%から90.6%へとアップしている点が良い(平井委員よりの指摘)
  - ・地域交流の肯定率を次年度はもう少し上げていきたい。
  - ・国際交流(ミラニだけでなく台湾とも)
  - ・教員の協力体制の生徒の肯定率が低かった。
  - ・SNS上でのトラブルが目立つようになってきているため、SNSなどの活用の仕方などについても規範意識、人権教育について指導していきたい。
  - ・JICAの職員の方とも協力
  - ・ブログは控えめに⇒Instagramへの移行が時代にあっているのではないかな。
  - しつこいぐらいに広報としてInstagram等へリンクを提示するのがよい。
  - 映っている生徒の偏りに対してご意見をいただくこともあるので、そこは懸念点だが、やはり効果はあると思われる。(関根委員)
- 本校生の進路状況
  - ・44期生は厳しい結果となった。「上位」の学校が安全志向になり、本校生の受験が多い「中堅」の大学を「滑り止め」として受験しているのではないかな。受験早期化に対して良いスタートが切れていないのではないかな。
  - ・一般55名から96名へ。最後まで粘り強い受験ができるよう進路指導してきた結果ではないかな。
  - ・近畿大学への合格が増えた理由⇒学力が2極化してきているのではないかな。
  - ・追手門、摂南が厳しい結果になった一方、チャレンジしている生徒もいる。
- 令和8年度使用教科書採択について
  - ・昨年度との変更はほぼないのではないかな。どういうことに重きを置くかが分かりやすい資料があれば嬉しい。
- 令和7年度授業アンケート報告
  - ・7月より12月の方が平均が高くなった。先生で集まって授業力を向上するための話し合いなどを行った
  - ⇒他の教科でも見学できる環境は良い。
  - ・Qアンケートの項目は決まっている? A基本的に決まっている。
  - できれば、教科ごとに項目を変えてみるのもよいのではないかな。
  - ・教科ごと、先生ごとにアンケート結果を振り返り、次年度へ向けての話し合いの場などがあればよいのではないかな。

○入学前(選んだ理由、本校に期待していること、高校生活で挑戦してみたいことなど)、卒業前(この3年間で学んだこと・得られたこと、印象に残っている授業や学校生活での経験など)、二十歳の集いで(芥川での学びや体験が、現在の生活(進学・就職・社会生活など)にどのように活かされているかなど)についてのアンケートしてみてください。回答の中には学校の教育の特色や魅力を示す言葉も含まれることが期待されるため、学校案内やホームページ等の広報資料として活用することも可能と考えられる。

○令和7年度学校教育自己診断報告

・「特色がある」の項目が低い。→芥川高校は、こんな特徴・特色があるという風に、他の学校との差別化を図る。

・生徒保護者の結果は全体的に良くなってきているが、教員の結果は全体的に悪くなっている。

・生徒と教員の認識のズレがある。

○令和8年度学校経営計画案について

・教員が取り組みやすいように目標設定をした。

「1、めざす学校像」→できるだけシンプルにしている。

成功体験、授業をやってよかった！ということを増やしていく。

○保護者の意見書について ・意見なし

○校長の結びの挨拶

大学から見た高校、企業からの視点などをいただけてよかった。今後、地域に愛される学校として努力していきたい。

○その他



日時	改めて連絡
会場	本校校長室